

第9回中学生のスポーツ・文化活動の地域展開検討会議要旨録

令和6年10月29日（火）

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 第8回要旨録の確認
修正意見なし
4. 報告事項
種目ごとの協議報告
5. 議事

多可町中学生のスポーツ・文化活動の地域展開ガイドライン（案）について

【地域団体グループ】

- ・利用料について、地域クラブは100%減免をお願いしたい。
⇒協議を進める。
- ・中体連が存在する限り、参加するなら地域クラブへのサポートは必要。
指導者だけでは人数が足りない。困ったときにどこに相談すればいいのか。
相談すれば教育委員会などの職員が中体連の派遣のサポートをしてもらえるのか。
- ・ガイドライン（案）の移行期について、国の移行期なのか多可町の移行期なのか。
⇒競技種目によって異なるので、それぞれの地域クラブがスムーズに運用できるようになるまでサポート出来ればと考えている。
- ・保険について、「スポ・カルたか」で一括して加入するのではなく、各クラブで加入するという認識でよいのか。また、部活の保険をそのまま地域クラブで同じように入るのか。
⇒地域クラブで入っていただくように考えているが他の方法も検討していく。
- ・各競技の費用も、どのくらいかかっているのか。審判員などの謝金や大会費用なども分からないと会費の設定が出来ないのでは。

【学校グループ】

- ・P6、大会などの在り方の見直しについて、支援の在り方が参加の在り方か。
- ・中体連も2年間の間に大きく変わる可能性がある。その中で中体連そのものに参加しない地域クラブも出てくるのでは。運営として残るのかということもみていかななくてはならない。
- ・（2）イ、先生が入る場合があるかもしれないが、あくまでも地域の指導者なので、部活動顧問の表記を消して「地域クラブの指導者」の一本でいい。
- ・指導や大会運営の兼職兼業で中体連との関わりについては、部活がなくなり地域クラブになったとき先生が大会に行く必要が学校としてはなくなる。
生徒をにおいて地域の活動に行くことになるので出張などの扱いにならない。
場合によって学校ごとに対応するにしてもガイドラインに記載しない方がいい。

- ・神戸市は中体連の出場をやめる方向で検討しているようなので多可町も中体連への出場をやめていく方向で考えてみてはどうか。
- ・多可町などが主催する大会の在り方を明記する必要があるのではないか。

【PTAグループ】

- ・P2（2）ア参加者について、断定しすぎではないか。
- ・P4④兼職兼業の協議内容で、時間外は地域クラブへの参加を認めるような書き方がいいのでは。
- ・P5～6、学校との連携の「生徒が興味関心に応じて自分にふさわしい…」について、前回の質問で責任が町なのか「スポ・カルたか」なのかの回答は「スポ・カルたか」とのことだったので、この書き方は不要ではないか。
- ・生徒の在り方について、何も参加しない子どもたちが増えるのではないかという心配が懸念される。学校自体も部活が出来る学校を選んだりすることもあるのではないか。

【その他】

- ・12月8日の中学校入学説明会の中で地域展開の話をする。
地域クラブの卓球・バスケの紹介や水泳のモデル事業の説明をする予定。

6. 次回日程

令和7年1月21日（火）19:00～21:00